

THE ROTARY CLUB OF TSURUOKA



第 85 回 例会

1967年2月14日(吹雪)

次 回 例 会
 —— 2月23日 ——
 午前11時30分
 例会並びにロータリー創立記念家族会
 会場 鶴岡商工会議所3階ホール

出席報告 谷口出席奨励委員長

本日の出席	会員数	43名	欠席者	安藤君	阿部君	河村君	大野君	佐藤(仁)君	
	出席数	36名		菅原(主)君	斎藤(得)君	以上7名			
	出席率	83.72%							
前回の修正	前回出席率	83.72%	メイキング	2/8 東京	斎藤(得)君	長谷川君			
	修正出席数	4名		2/8 酒田	荘司君	欠3人	菅原君、池内君		
	確定出席率	93.02%		2/8 山形	海東君		小池君		

司 会 小 花 会 長

ソ ン グ A . O . T

リーダー 佐藤(貞)君

ビ ジ タ ー 荒 井 清 君 (酒田RC) 本間徳多郎君 新潟東RC

報告及び連絡 小花会長より

- 新会員の高橋泰二君にバツテを贈呈する。(拍手)
- お誕生祝、前回欠席の長谷川君、荘司君に記念品を贈呈する。
(パスデイソング 拍手)
- ニューブラウンズウィックRCのジョージ、カラクーシュ君よりの書信を紹介申上げる。
(書簡全文) ロータリー小花先生へ
ニューブラウンズウィックロータリークラブの前会長トム・ロビンソン氏と新会長ビルケブ・ハート氏はあなたとの交通であなたをよく存じています。
あなたは私が東京を訪問することについて、ビル会長から手紙を受けとつたことでしょう。妻と私は3月2日東京に到着し、東京帝国ホテルで3月12日まで滞在

鶴岡ロータリー・クラブ

事務所	山形県鶴岡市三日町 鶴岡商工会議所内 (TEL 123・1563)	例会日	火曜日
		例会場	ひさごや (TEL 707)

します。ホテルであなたとお会いできますれば大へん嬉しいと存じます。多くの国々を旅行して私はいつもロータリークラブの友情をいただき、どこの国でも私達を快く迎えてくれました。私達はまだ極東には行つたことがなく、こんどはわずか10日間の日程ですが何とか落度のないようになりたいと思つています。私達は1月29日にニューブラウンズウィツクを出発する予定なので、3月2日までの間手紙を差し上げる機会がないと存じます。若しなにか私達に通信下さることがあれば帝国ホテルの方に願います。東京でお会いしましょう。

ジョージ・カラクージュ

私は3月1日に上京し同君にお会いする予定である。何とか都合がつけば当地にも訪問して頂き度いものである。

- クラブアツセンブリーに就いてはその要領を通知申上げてある筈であるが、其の日特に支障のある方はないか。なければ18日に決定することにして宜しくお願い申上げる。
- 23日のロータリー創立記念日の行事について実行委員長からお話し願ひ度い。

五十嵐三郎副委員長より報告

同日の家族会のプログラム 委員会決定の案

会員、家族各1名出席のこと 会費 200円

登録受付 11時～11時30分

第一部 11,30～12,00 例会

第二部 12,00から創立記念日式典

開会の挨拶 小花会長

高橋秀雄氏に感謝状贈呈

会食

スライドの鑑賞 小花会長外遊時のもの

ロータリーソング 手に手つないで

閉会の挨拶 金井(国)副会長

- 先日盲学校に行つて高橋氏に会つて、其の業績に対して感謝する旨挨拶申上げ、夫人同伴でお出で頂くことにした。

註：高橋氏の業績に就いて2月9日荘内日報所載の記事を借りて次に紹介しておく。

盲人や弱視の人に「希望の灯」をと県立鶴岡盲学校用務員高橋秀雄さん(38)は毎日のように同校用務員室の片隅で1字1字愛情をこめ、点字タイプの音を響かせている。いま、点訳を続けているのは「世界少年少女文学全集」全50巻で、すでに第1巻を完成、第2巻目にとりかかっている。

盲人に希望の灯 8年間で点訳200冊に及ぶ

高橋さんが同校に勤めたのが昭和23年。当時は盲人のための点訳本はもとより、満足の文庫本もなかつた。眼の見える自分の力で光を失つた子供達のために点訳の技術を覚えようと決意し、先生方から本を借り勉強を続けた。そして4年目、ようやく点字をマスターし、ぼつぼつそろいはじめた学校図書の点訳に乗り出した。

はじめてやつたのが「青色革命」全4巻。点訳は電文と同じで単音だけ、わずか6穴を使いわけ
るのだが、その6穴は62組、62の読み方がある。むずかしいという「マスあけ」の使い方、棒点
の使いわけなど高橋さんが編み出した読み方も中にはある。

3年前からは点字タイプを購入、いまはそれを使っているが、はじめは点字版を釘で押す手打ち
式。日直や宿直はもとより、わずかの体けい時間にも用務員室にとじこもり、黙々と打ち続けた。
こうして約8年間点訳したのが「青色革命」「虹を踏む女」「日本古代文化の語」「人生70%」
「若殿天狗」「かもしか学園」「まぼろし曲馬団」「光をもとめて」「獅子丸一平」「樋口一葉」
「幽霊の降る夜」「赤い風車」「料理全集」「世界地理」「保健常識」など約200冊、点字用紙
15,000枚、30,200頁、中でも国語問題集や参考書類の点訳に力を入れた。このうち約90冊は
鶴岡盲学校の図書室に贈り、残りは社会の盲人を救つて下さいと日赤山形支部に贈り、県内の各施
設に移動文庫として回覧されている。

この篤行は県はじめ厚生省などから感謝され、数々の賞を受けたがさらにいまの子供達が「昔ば
なし」を知らないのどと「桃太郎」「一寸法師」「竹取物語」「義経記」「今昔物語」の点訳を続
け、不幸な子供達に「希望の光」を与え続けている。

幹事報告 佐藤(貞)幹事

1. チャーター伝達式案内

焼津 (静岡県) RC	4月21日	11時より
黒磯 (栃木県) RC	4月23日	11時30分より
呉東 RC	4月23日	10時より

2. 会報到着 山形西 RC

3. 理事会開催 例会後理事会開催 出席者 金井(国)君 三浦君 早坂君 丸谷君 鷺田君
小花君

本年度前半期(7月より12月まで)の収支計算表其の他当面の諸問題を審議可決した。

出席報告 谷口君 別項

卓 話 SPEAK

雑誌週間に当つて 小池 繁 治 君 (会員)

雑誌週間は1月23日より28日に渡つて行われ、その期間中の例会日にスピークの予定をしてま
したが、種々の都合によりおくれ、申訳なくお詫び致します。

私達のロータリーアン誌も1961年1月で50周年に達しました。冬寒いシカゴに1911年1月
に僅か12頁の新聞として生れたロータリーアン誌が満50才を迎えた今日では、レビスタ・ロタリ
アと呼ばれるスペイン語版を合わせて130ヶ国、42万以上の読者を持つ世界の雑誌に大きくふく
らみました。ロータリーアン誌1961年1月号には当時の創刊号がP28~P30にわたつて載つて
いますし、又P28~P30には如何にしてロータリーアン誌が発刊されたかが興味深く書かれてい
ます。私達の前の、もつと前のロータリーアンがロータリーアン誌を如何に育くみ今日に至つたか
を知る上にも是非一読願いたい。

私なりの考えかも知れませんが、雑誌週間に限らず読書週間等も行われているか単にその習慣
(Week)に限つて良く読む事ではなく、常に読む習慣(Custom)をつける事に週間の意味があるも

のと思う。

又毎月私達の手許に来る「ロータリーの友」も私自身あまり良く読んでいないので申訳ないのだが、週刊誌でも読む暇にでも是非手にとつていただく習慣をつけて欲しいと思う。最初のエバンストン便りには私達ロータリーアンとして知らねばならぬ動向が書かれてありますし、毎号巻末には「友委員の言葉」例えば2月号の「読書軽減」、12月号の「人間ロータリーアン」等は共感を持つて友委員の御苦労が理解され、一層ロータリーの友が身近なものとなつて来れると思う。

毎日仕事、多忙の中であの書類、この書面と数多く読まなければならない生活で、偶から偶までロータリーの友を読む事は困難事です。でも少くとも先程の稿くらいは読んでいただきたいし、何よりも先ず手にとつて写真の頁でも見る習慣を是非雑誌週刊の中に習慣づける事をお願い致します。

ビジター 本間徳多郎君挨拶

事務所は大和デパートの4階にある。新潟にお出の折には是非お立寄り下され度い。4月29日には地区大会があるのでその節にもどうぞお出下さい。

今日此処に列席させて頂き、光栄とするところである。此の和やかなふんい気に接し非常に快く感じた。

新潟に帰つて報告する。今後どうぞ宜しく御好誼の程お願申上げる。

その他

立春も過ぎたのに再び寒波来り、猛吹雪。今冬は上信越、北陸の豪雪、それに伴う列車事故が話題になる。

SMILEBOX

(報告 五十嵐君)

(ニコニコ)

誕生祝で長谷川君、荘司君

新入会で高橋君、板垣君、足を傷めて欠席、使の者に持参させてスマイル。

前回の欠席で小池君、池内君 早退 海東君、荘司君、遅刻 三井君

#####

本日の献立

ランチ	}	キャベツ	大根漬	スパゲツテイ
		野菜サラダ	牛肉素揚げ	牛肉ケチャップあえ
		一口トンカツ		御飯
		2つ		